

# 沖縄戦 における 首里周辺の 部隊配置

— 日本軍の戦略の背景 —



【右図】石兵団兵力配備要圖（於十二月八日）「昭和19年度 師団歴史」

2025.

# 10.18 土

入場無料

14:00~16:00  
(開場 13:30)

講師 仲程 勝哉 氏  
(沖縄平和祈念資料館 学芸員)

会場 沖縄県立博物館・美術館  
3F 講堂

受付 当日先着 (定員 200 名)

お問合せ 098-941-8200  
〒900-0006  
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

主催 沖縄県立博物館・美術館

住民を巻き込んだ国内最大の戦闘である沖縄戦。第32軍はその準備段階で首里に司令部を設置し、周辺に多くの部隊配置を行いました。結果、首里周辺で日米間の激戦が繰り広げられ、尊い人命や文化財が失われました。当時の資料を交えながら第32軍の部隊配置の背景について解説します。

【キーワード】# 沖縄戦後 80 年 # 沖縄戦 # 第 32 軍  
# 野戦築城教範

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。  
※席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合があります。  
※会場内は空調の影響で寒くなる場合があります。

【講師】仲程 勝哉 (なかほど かつや) 沖縄平和祈念資料館 学芸員



平成元 (1989) 年、沖縄県嘉手納町生まれ具志川市育ち。平成 23 (2011) 年、沖縄国際大学総合文化学部社会文化学科卒業。専門は沖縄戦 (戦争遺跡)。複数の市町村史で戦争遺跡調査に関わる。令和 3 (2021) 年から沖縄県平和祈念資料館の学芸員として勤務。企画展「戦時体制下の国民生活」「アメリカ世の記憶」「沖縄島北部の戦争遺跡・跡地」を開催。

あなたの沖縄に出会う

